

千葉都市モノレール株式会社

第38期（平成27年度）事業報告の概要

平成28年 6月29日
千葉都市モノレール株式会社

〔事業の概況〕

当期は、お客様に駅を快適にご利用いただくための「快適な駅空間の創生」、ギネス世界記録など千葉モノレールの魅力を県市内外に広くPRするための「千葉モノレールの戦略的情報発信」、更には安全・安定輸送を提供するために「安全対策の強化」の3項目を「平成27年度経営戦略」として掲げ、全社員がこの戦略の趣旨を念頭に、全力で取り組んできました。

営業面では、駅構内等での挨拶・声掛けの徹底や巡視強化等により、安全で温もりを感じていただける駅づくりを推進するとともに、自動券売機での領収書発行、旅客トイレの改修など、お客様の要望に応えるサービスの提供を行ってきました。

また、アニメ「やはり俺の青春ラブコメはまちがっている。続（通称：俺ガイル）」とのコラボによる企画列車や逆さまラッピングを施した「ノモちゃん号」の運行など、千葉モノレールのPRと更なる利用促進に努めてきました。

この結果、平成27年10月9日には開業以来の乗車人数が累計4億人を達成、年間乗車人員も順調に増加し3期連続で記録を更新しました。

安全対策面では、毎年実施している災害対策訓練や地震対策ブラインド訓練に加え、千葉県警察との合同による救助訓練を実施し、災害救助、救援対策への取り組みを強化しました。また、走行線路への転落に対しても、注意喚起を促す掲示や案内放送、巡視の強化のほか、走行線路の塗替えなど実効性ある対策を実施しました。

○営業実績

当期の輸送人員は1千7百58万6千人となり、前期と比べ46万人（2.69%）増加しました。内訳としては、定期外輸送人員で21万9千人（2.65%）増加、定期輸送人員で24万人（2.72%）増加しました。

一方、運輸収入は31億2千6百万円となり、前期と比べ7千6百万円（2.5%）増加しました。内訳としては、定期外収入で5千百万円（2.75%）増加、定期収入で2千5百万円（2.12%）増加しました。

＜お問い合わせ先＞

千葉都市モノレール株式会社総務部企画課
電話 043-287-8216

(参考)

輸送人員・運輸収入

	当 期 (平成27年度)	前 期 (平成26年度)	増 減	対前期比
輸送人員	(千人)	(千人)	(千人)	(%)
定期外	8,518	8,299	219	102.65
定 期	9,067	8,827	240	102.72
合 計	17,586	17,126	460	102.69
運輸収入	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(%)
定期外	1,914	1,863	51	102.75
定 期	1,211	1,186	25	102.12
合 計	3,126	3,049	76	102.50

(単位未満の端数切捨)

○主な取り組み

- ◆お客様サービスの向上
 - ・千葉駅改札窓口の改良
 - ・自動券売機領収書発行機能追加
 - ・旅客用トイレの改修
- ◆快適な駅空間の創生
 - ・挨拶の推進とマイステーション制度による巡視の強化
 - ・季節感を醸し出す駅イベントの実施
 - ・千葉公園駅ホーム壁に風景写真を掲出
- ◆戦略的情報発信
 - ・千葉市動物公園との連携
 - ・県市内外への広報活動
 - ・ツイッターの運用開始
- ◆ラッピング電車の運行によるPR活動
- ◆広告営業ローラー作戦の実施
- ◆安全対策
 - ・走行線路への転落防止対策